



菜園活動記録

川崎市高次脳機能障害地域活動支援センター

2021年3月 春待つ息吹

記録:ふみを

春を迎えて、菜園の野菜たちも入れ替わりの時期が来ています。

春夏野菜として、エダマメ、モロヘイヤ、クウシンサイ、小玉スイカ、ミニトマト、ピーマン、白ナス、サトイモのほか、コマツナなどの葉物野菜も予定しています。特に初めて栽培するモロヘイヤ、白ナスは楽しみです。

先日は、秋冬野菜が終わった場所の、寒起こし、肥料を入れて土づくり、畝作りを行いましたのでご紹介します。



① 寒起こしの様子

皆さんと協力して、スコップや鍬で土を掘り返します。こうすることで、暖かい土中の虫を追い出したり、太陽の光で殺菌することができます。



② 施肥の様子

肥料（牛糞、鶏糞、油かす）を、植える野菜に適した分量で混ぜ、土をよく攪拌しておきます。



③ 畝立ての様子

メジャー用の板で畝のサイズを測り、土を盛り上げて形を作ります。とても丁寧にきれいな畝を作るUさん。



④ 黒マルチ張り

保湿や養生、土が飛ばされたり、畝が崩れるのを防ぐため、黒マルチというビニールをかけて、寒起こし～畝作り作業が終了。



⑤ところが翌週。菜園に来てみると…。

春の嵐によって黒マルチが吹き飛ばされていました。



⑥幸いなことに、畝は崩れていませんでしたので、すぐ補修完了。いま春夏野菜の苗の植え付け、種蒔きを待っているところです。